

平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成28年10月14日

東

上場会社名 安川情報システム株式会社 上場取引所
 コード番号 2354 URL <http://www.ysknet.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 諸星 俊男
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 原 英明 (TEL) 093-622-6111
 四半期報告書提出予定日 平成28年10月28日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年3月21日～平成28年9月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	6,589	2.3	408	—	406	—	220	—
28年3月期第2四半期	6,437	2.7	△68	—	△60	—	△123	—

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 299百万円(—%) 28年3月期第2四半期 △71百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	12.28	—
28年3月期第2四半期	△6.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	6,503	576	8.7	31.29
28年3月期	6,427	278	4.1	14.64

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 563百万円 28年3月期 263百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年3月21日～平成29年3月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	13,400	9.2	600	—	600	—	350	19.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	18,000,000株	28年3月期	18,000,000株
29年3月期2Q	304株	28年3月期	304株
29年3月期2Q	17,999,696株	28年3月期2Q	17,999,696株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予測などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 平成29年3月期 第2四半期連結累計期間の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、熊本地震の影響や、円高による輸出低迷等により力強さを欠いたものとなりました。熊本地震の影響は一巡したものの、円高や世界的な景気減速により、先行きは不透明な状況が続いております。

そうした中、当社グループの属する情報サービス業界では、クラウドやビッグデータ、I o T / M 2 M (Internet of Things/Machine to Machine)、A I (人工知能)等の技術のビジネス分野への利活用拡大が期待されております。

当社グループでは、それらのニーズを確実に捉えるべく、パートナー企業様と協業し、グローバルな製品・機器のライフサイクルマネジメントを支援するI o Tサービス、次世代E R Pについてトータルなクラウドサービスの提供を開始いたしました。さらにビッグデータや機械学習を活用した故障予知サービスの提供等、I o T分野での受注拡大に積極的に取り組んでおります。

また、当社グループは2016年度から2018年度までの中期経営計画「Challenge for Excellence」を策定し、そのスタートの年として、ビジネスモデルの変革とコスト構造改革の推進により強靱な企業体質を実現し、将来への成長基盤固めに努めております。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高65億89百万円（対前年同四半期比2.3%増）となり、利益面でもコストダウン方策の実施等により前年同四半期から大きく増加し、営業利益4億8百万円、経常利益4億6百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億20百万円となりました。

② 事業別の状況

[ビジネス・ソリューション事業]

当事業では、E R Pソリューションや株式会社安川電機グループのI T投資は前年同期に比べ若干減少しましたが、移動体通信事業者向け開発は増加しました。

その結果、売上高は24億99百万円（同5.7%増）となりました。

[組込制御ソリューション事業]

当事業では、倉庫物流や生産ライン管理等のF Aシステム構築、I o T / M 2 Mソリューションや制御システム構築は前年同期に比べ増加しましたが、情報機器販売、メカトロ機器向けのソフト開発は減少しました。

その結果、売上高は23億65百万円（同11.6%減）となりました。

[医療・公益ソリューション事業]

当事業では、医療機関向けソリューションサービスは前年同期に比べ減少しましたが、健康保険者向けシステム構築は大幅に増加し、インターネット・セキュリティ関連製品は増加しました。

その結果、売上高は17億24百万円（同23.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は51億66百万円（前連結会計年度末比1億0百万円増）となりました。これは、主として受取手形及び売掛金が6億34百万円増加したこと、仕掛品が1億4百万円増加したこと、現金及び預金が5億52百万円減少したこと、その他が68百万円減少したこと等によるものです。

固定資産は13億37百万円（同24百万円減）となりました。これは、投資その他の資産が41百万円減少したこと、有形固定資産が13百万円減少したこと、無形固定資産が31百万円増加したことによるものです。

この結果、資産合計は65億3百万円（同76百万円増）となりました。

② 負債

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は25億86百万円（同84百万円増）となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が2億17百万円増加したこと、未払費用が1億9百万円増加したこと、未払金が1億92百万円減少したこと、その他が57百万円減少したこと等によるものです。

固定負債は33億40百万円（同3億5百万円減）となりました。これは、主として退職給付に係る負債が3億35百万円減少したこと、その他が27百万円増加したこと等によるものです。

この結果、負債合計は59億27百万円（同2億21百万円減）となりました。

③ 純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は5億76百万円（同2億97百万円増）となりました。これは、主として利益剰余金が2億20百万円増加したこと、その他の包括利益累計額合計が78百万円増加したこと等によるものです。

④ キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より5億52百万円減少し、5億8百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況につきましては、次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益の計上3億13百万円、仕入債務の増加2億17百万円があったものの、売上債権の増加6億34百万円、退職給付に係る負債の減少2億14百万円、未払金の減少1億61百万円があったこと等により、△4億12百万円（前年同四半期比2億86百万円減）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、無形固定資産の取得86百万円、有形固定資産の取得45百万円があったこと等により、△1億38百万円（同7百万円増）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、非支配株主への配当金の支払2百万円により、△2百万円（同0百万円減）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成28年7月15日発表の業績予想から修正しております。

詳細につきましては、本日（平成28年10月14日）公表いたしました「平成29年3月期 第2四半期連結累計期間業績予想と決算値の差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更に伴う当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,061,720	508,812
受取手形及び売掛金	2,907,186	3,541,771
商品及び製品	78,130	60,594
仕掛品	525,388	629,424
原材料及び貯蔵品	17,669	16,893
その他	477,622	409,566
貸倒引当金	△2,173	△909
流動資産合計	5,065,544	5,166,153
固定資産		
有形固定資産	718,612	704,810
無形固定資産	321,317	352,527
投資その他の資産	321,535	280,056
固定資産合計	1,361,465	1,337,394
資産合計	6,427,009	6,503,547
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	397,271	614,818
未払金	651,835	459,200
未払費用	1,023,930	1,133,799
未払法人税等	29,279	40,845
役員賞与引当金	7,600	3,700
その他	391,848	333,874
流動負債合計	2,501,765	2,586,238
固定負債		
退職給付に係る負債	3,407,164	3,071,651
役員退職慰労引当金	36,154	38,954
その他	203,074	230,188
固定負債合計	3,646,392	3,340,794
負債合計	6,148,158	5,927,032
純資産の部		
株主資本		
資本金	664,000	664,000
資本剰余金	318,000	318,000
利益剰余金	725,767	946,725
自己株式	△99	△99
株主資本合計	1,707,667	1,928,626
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,172	12,545
退職給付に係る調整累計額	△1,458,306	△1,377,985
その他の包括利益累計額合計	△1,444,134	△1,365,440
非支配株主持分	15,317	13,329
純資産合計	278,851	576,514
負債純資産合計	6,427,009	6,503,547

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月21日 至平成27年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月21日 至平成28年9月20日)
売上高	6,437,845	6,589,034
売上原価	5,240,195	4,863,899
売上総利益	1,197,650	1,725,134
販売費及び一般管理費	1,266,620	1,316,429
営業利益又は営業損失(△)	△68,970	408,705
営業外収益		
受取利息	195	17
受取配当金	1,051	738
保険解約返戻金	5,653	—
為替差益	2,687	—
その他	241	319
営業外収益合計	9,829	1,075
営業外費用		
支払利息	148	482
売上債権売却損	1,580	1,519
為替差損	—	926
その他	—	0
営業外費用合計	1,728	2,928
経常利益又は経常損失(△)	△60,869	406,852
特別損失		
固定資産除却損	561	58
減損損失	—	4,342
ゴルフ会員権評価損	—	80
事業構造改善費用	—	89,164
特別損失合計	561	93,645
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△61,431	313,207
法人税、住民税及び事業税	24,020	21,583
過年度法人税等	—	25,953
法人税等調整額	37,366	44,669
法人税等合計	61,387	92,206
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△122,818	221,000
非支配株主に帰属する四半期純利益	331	42
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△123,149	220,958

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月21日 至平成27年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月21日 至平成28年9月20日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△122,818	221,000
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,256	△1,657
退職給付に係る調整額	37,680	80,320
その他の包括利益合計	50,937	78,663
四半期包括利益	△71,880	299,663
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△72,206	299,651
非支配株主に係る四半期包括利益	325	11

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月21日 至平成27年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月21日 至平成28年9月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△61,431	313,207
減価償却費	47,256	78,227
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,016	△1,263
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△420	△3,900
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	130,707	△214,747
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,200	2,800
受取利息及び受取配当金	△1,246	△756
支払利息	148	482
固定資産除却損	561	58
減損損失	—	4,342
ゴルフ会員権評価損	—	80
売上債権の増減額(△は増加)	772,911	△634,584
たな卸資産の増減額(△は増加)	△70,163	△85,724
仕入債務の増減額(△は減少)	△491,025	217,547
未払金の増減額(△は減少)	△119,157	△161,248
未払費用の増減額(△は減少)	△26,027	109,869
長期未払金の増減額(△は減少)	△160,746	△26,200
その他	△88,112	24,270
小計	△63,563	△377,539
利息及び配当金の受取額	1,246	756
利息の支払額	△148	△482
法人税等の支払額	△63,912	△63,838
法人税等の還付額	28	28,453
営業活動によるキャッシュ・フロー	△126,348	△412,651
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△48,480	△45,568
無形固定資産の取得による支出	△106,793	△86,662
その他	9,127	△6,025
投資活動によるキャッシュ・フロー	△146,146	△138,256
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△119	—
非支配株主への配当金の支払額	△1,000	△2,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,119	△2,000
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△273,613	△552,908
現金及び現金同等物の期首残高	1,559,915	1,061,720
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,286,302	508,812

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。